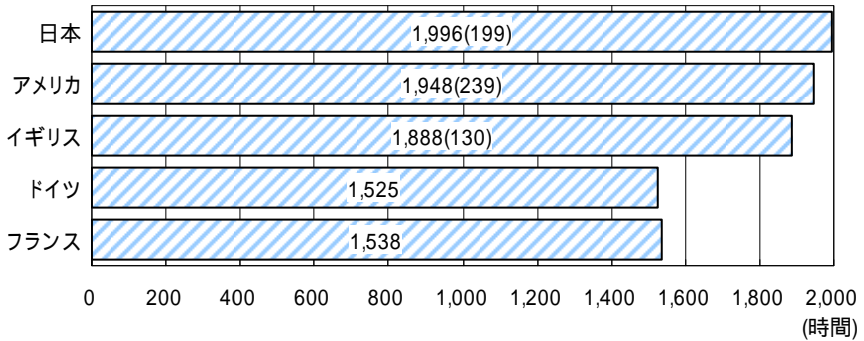


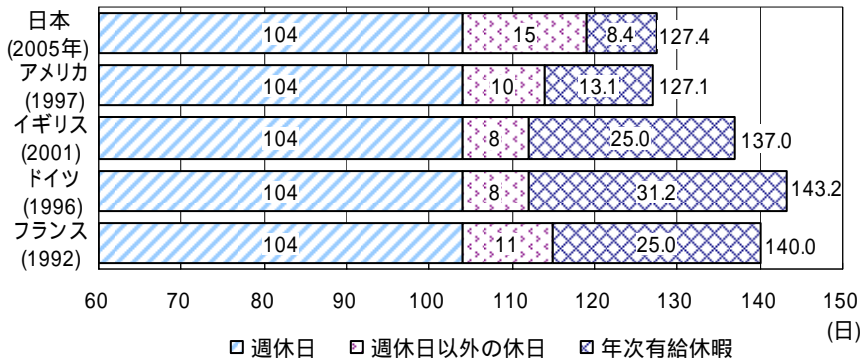
## 7-1 年間総実労働時間（製造業・生産労働者、2004年）及び年間休日日数

年間総実労働時間の比較(製造業・生産労働者)



▶ グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第7-1表 年間総実労働時間(推計値、原則として製造業・生産労働者)」(p.187)を参照。  
 (注) 括弧内は所定外労働時間。

年間休日日数の比較



▶ グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第7-4表 年間休日数」(p.189)を参照。

2004年の日本の年間総実労働時間は1,996時間となり、アメリカ(1,948時間)イギリス(1,888時間)とほぼ同じ水準になった。ドイツは1,525時間、フランス1,538時間であった。

日本の年間休日日数は約127日と、比較した5か国中アメリカに次いで少なく、所定内労働時間は1,797時間と多い。一方、イギリスの年間休日日数は137日と比較的多く、所定内労働時間は1,758時間となっている。さらにドイツは休日日数が約143日と最も多い。所定外労働時間は、アメリカが239時間と最も長く、日本は199時間、イギリスは130時間となっている。